

お知らせ

令和 6 年 3 月 12 日

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で市販後・製造販売後調査を予定しています。

- 薬 剤：** (製剤名) レケンビ
内 容： レケンビの安全性 (ARIA 及び Infusion reaction の発現割合等) 及び有効性 (神経心理学的検査、ADL 評価等) を調査
対 象： 令和 6 年 3 月 18 日～令和 10 年 3 月 31 日までにレケンビを投与された全ての患者
方 法： 1 例あたり最長 156 週を観察期間とし、後方視的な調査を実施
人権擁護： ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重しデータは連結不可能匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。
調査責任者： 篠田 淳 (中部脳リハビリテーション病院 病院長)
調査依頼者： エーザイ株式会社

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では令和 6 年 3 月 18 日から令和 10 年 3 月 31 日に中部脳リハビリテーション病院でレケンビ (点滴静脈注) 治療を実施された皆様のデータを使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和 6 年 5 月 17 日までに下記担当者までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
事務長 坂下 重吾